



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 木村化工機株式会社
 コード番号 6378 URL <http://www.kcpc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小林 康真

(氏名) 谷本 周平

TEL 06-6488-2501

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,656	△30.3	△118	—	△114	—	△81	—
26年3月期第1四半期	3,813	△11.1	25	△88.5	31	△86.0	7	△93.4

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △29百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 12百万円 (△86.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△3.97	—
26年3月期第1四半期	0.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	16,936	6,899	40.7
26年3月期	16,994	7,138	42.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 6,899百万円 26年3月期 7,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	7.00	7.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,600	△8.4	△135	—	△135	—	△145	—	△7.05
通期	17,300	11.4	555	△7.0	550	△9.2	310	2.8	15.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	20,600,000 株	26年3月期	20,600,000 株
27年3月期1Q	19,776 株	26年3月期	19,766 株
27年3月期1Q	20,580,229 株	26年3月期1Q	20,580,279 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3.	四半期連結財務諸表	5
	(1) 四半期連結貸借対照表	5
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(セグメント情報等)	9
4.	補足情報	10
	(受注、売上及び受注残の状況)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げの影響や国際情勢の変化に伴う景気の変動を受けつつも、政府の景気刺激政策の効果発現、家計所得や投資の増加傾向により、景気の緩やかな回復がみられました。

当社グループの属する化学機械装置関連業界におきましては、民間設備投資は増加傾向にある一方で、人手不足や労務費の上昇、熾烈な受注価格競争が続く厳しい環境で推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は6,382百万円と前年同四半期に比べ3,084百万円の増加(+93.5%)、売上高は2,656百万円と前年同四半期に比べ1,157百万円の減少(△30.3%)となりました。

損益面につきましては、営業損失は118百万円(前年同四半期は営業利益25百万円)、経常損失は114百万円(前年同四半期は経常利益31百万円)となり、その結果、四半期純損失は81百万円(前年同四半期は四半期純利益7百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① エンジニアリング事業

エンジニアリング事業につきましては、国内外を問わず顧客が計画する設備投資において、単体機器およびプラントに関する当社の技術力・提案力を結集し、受注拡大に努めました。

その結果、受注高2,914百万円と前年同四半期に比べ1,714百万円の増加(+142.8%)、売上高1,035百万円と前年同四半期に比べ440百万円の減少(△29.8%)となり、セグメント損失(営業損失)139百万円となりました(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)27百万円)。

② 化工機事業

化工機事業につきましては、業績改善を受け設備投資意欲の高まりつつある顧客のニーズに的確に対応する営業活動を展開し、受注の確保に努めました。

その結果、受注高1,842百万円と前年同四半期に比べ321百万円の増加(+21.1%)、売上高1,309百万円と前年同四半期に比べ378百万円の減少(△22.4%)となり、セグメント利益(営業利益)86百万円と前年同四半期に比べ14百万円の減少(△14.4%)となりました。

③ エネルギー・環境事業

エネルギー・環境事業につきましては、原子力発電所の再稼働に向け、周辺装置の製作・保守・保全業務の受注に注力いたしました。また、核燃料サイクル事業では、MOX燃料製造施設稼働に向けて、品質確保、工程遵守で当社の存在感を示し、関連業務の受注拡大に努めました。

その結果、受注高 1,625百万円と前年同四半期に比べ 1,049百万円の増加(+182.1%)、売上高 311百万円と前年同四半期に比べ 338百万円の減少(△52.1%)となり、セグメント損失(営業損失)65百万円となりました(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)47百万円)。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節的変動があります。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月14日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が100百万円増加し、利益剰余金が64百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は0百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,527	1,917
受取手形及び売掛金	7,245	6,216
仕掛品	1,062	1,560
原材料及び貯蔵品	21	27
繰延税金資産	130	130
未収還付法人税等	24	86
その他	351	342
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	10,357	10,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,254	1,234
機械装置及び運搬具（純額）	104	100
工具、器具及び備品（純額）	31	36
土地	3,664	3,664
リース資産（純額）	27	24
有形固定資産合計	5,083	5,061
無形固定資産	45	39
投資その他の資産		
投資有価証券	879	925
繰延税金資産	583	590
その他	50	49
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	1,507	1,560
固定資産合計	6,637	6,661
資産合計	16,994	16,936

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,927	3,980
短期借入金	602	527
リース債務	18	14
未払法人税等	25	11
前受金	363	498
賞与引当金	268	422
役員賞与引当金	9	—
工事損失引当金	—	5
完成工事補償引当金	29	24
その他	408	464
流動負債合計	5,654	5,949
固定負債		
長期借入金	1,192	1,071
リース債務	18	15
役員退職慰労引当金	152	158
退職給付に係る負債	1,650	1,654
資産除去債務	58	58
再評価に係る繰延税金負債	1,129	1,129
固定負債合計	4,202	4,087
負債合計	9,856	10,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	103	103
利益剰余金	3,996	3,705
自己株式	△5	△5
株主資本合計	5,123	4,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176	206
土地再評価差額金	2,041	2,041
退職給付に係る調整累計額	△203	△180
その他の包括利益累計額合計	2,014	2,066
純資産合計	7,138	6,899
負債純資産合計	16,994	16,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,813	2,656
売上原価	3,300	2,317
売上総利益	513	339
販売費及び一般管理費	487	457
営業利益又は営業損失(△)	25	△118
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	9
受取賃貸料	2	2
その他	1	1
営業外収益合計	14	14
営業外費用		
支払利息	3	3
為替差損	—	3
支払手数料	3	3
その他	0	0
営業外費用合計	8	10
経常利益又は経常損失(△)	31	△114
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	31	△114
法人税等	23	△32
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	7	△81
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7	△81

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	7	△81
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	29
繰延ヘッジ損益	△16	—
退職給付に係る調整額	—	22
その他の包括利益合計	4	52
四半期包括利益	12	△29
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12	△29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,475	1,688	649	3,813	—	3,813	—	3,813
セグメント間の内部 売上高又は振替高	87	118	—	205	—	205	△205	—
計	1,562	1,807	649	4,019	—	4,019	△205	3,813
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△27	100	△47	25	—	25	—	25

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,035	1,309	311	2,656	—	2,656	—	2,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	15	—	16	—	16	△16	—
計	1,035	1,325	311	2,672	—	2,672	△16	2,656
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△139	86	△65	△118	—	△118	—	△118

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント損失(合計)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

4. 補足情報

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	期別 前第1四半期連結累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自平成26年4月1日 至平成26年6月30日		前連結会計年度 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(受注高)						
エンジニアリング事業	1,200	36.4	2,914	45.6	4,424	31.9
化工機事業	1,520	46.1	1,842	28.9	6,548	47.1
エネルギー・環境事業	576	17.5	1,625	25.5	2,922	21.0
合計	3,297	100.0	6,382	100.0	13,895	100.0
(売上高)						
エンジニアリング事業	1,475	38.7	1,035	39.0	5,299	34.1
化工機事業	1,688	44.3	1,309	49.3	6,909	44.5
エネルギー・環境事業	649	17.0	311	11.7	3,322	21.4
合計	3,813	100.0	2,656	100.0	15,531	100.0
(受注残高)						
エンジニアリング事業	3,679	29.2	4,958	32.5	3,079	26.8
化工機事業	1,519	12.0	1,858	12.2	1,326	11.5
エネルギー・環境事業	7,429	58.8	8,417	55.3	7,102	61.7
合計	12,628	100.0	15,235	100.0	11,508	100.0
(注) 輸出状況						
輸出関係売上高(百万円、%)	(前第1四半期連結累計期間)		(当第1四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)	
	804	21.1	279	10.5	2,640	17.0
エンジニアリング事業	747	19.6	238	9.0	2,460	15.8
エネルギー・環境事業	56	1.5	40	1.5	179	1.2